



「持続可能で責任あるパーム油」の調達方針

当社化粧品事業では、持続可能なパーム油調達への積極的な取り組みを通じて、環境・社会・経済の持続可能性に貢献することを目指します。NDPE原則^{*1}を基本方針とし、2028年までには使用するパーム油の全量をRSPO認証品に切り替えていくことを推進し、責任あるサプライチェーンの構築に努めます。

本方針は、化粧品事業における 太陽化学株式会社 インターフェイス ソリューション事業部とその関連会社のサプライヤーの全てに適用されます。サプライヤーに対しては、高い透明性とトレーサビリティを確保するため、NDPE原則の採用を義務付けるとともに、以下の遵守を求めます。

- ・RSPO原則と基準2018^{*2} に準拠する。
- ・生物多様性の保全、および保護価値の高い(HCV)地域と高炭素ストック(HCS)森林を保護・修復・保全を支援する。
- ・深さに関係なく泥炭地の新規開発を行いません。
- ・FPIC(自由意思に基づく、事前の十分な情報に基づく同意)の原則に基づき、先住民族や地域コミュニティの権利を尊重する。
- ・すべての労働者の権利を尊重し、是正を支援する。
- ・労働者への搾取をなくすために、強制労働、児童労働、奴隷労働、虐待労働を禁止し、人身売買を認めません。
- ・小規模パーム農園の生活収入の是正を支援する。

本方針は、2年に1度の頻度で内容を確認し、必要に応じて見直します。コンプライアンス違反が確認された場合、サプライヤーと協力して是正措置を講じ、改善が見られない場合は原料調達取引の停止や排除を検討します。

*1 森林減少禁止、泥炭地開発禁止、搾取禁止

(No deforestation of High Carbon Stock (HCS) forests, no conversion of High Conservation Value (HCV) areas, No new developments on peatlands and No Exploitation)

*2 RSPO Principles and Criteria 2018:

<https://rspo.org/updated-principles-and-criteria-2018-include-the-revised-supply-chain-requirements/>